



## 第25章 災害及び事故

### (1) 農業被害

#### 1. 水稲被害

大阪府の昭和31年産の水稲は、前年の大豊作につづく豊作といわれ、被害も少く総被害面積は28 740町歩、総被害数量は54 760石であり、例年、被害量の大半を占めている気象災害、特に風水害による被害は2 230町歩、2 190石ときわめて軽少であった。被害のうち、虫害によるものでは、二化めい虫によるものが多く、その発生面積は13 500町歩で前年と同様非常に広範囲にわたってをり、極地的に大被害を受けた地域も多かった。しかし、被害数量は11 850石と平年より約1割少い。

病害によるものでは9月下旬の台風15号と前後しているもち病が大発生し、被害面積は8 030町歩、被害数量は27 130石に及び、特に豊能郡、三島郡、南河内郡の中山間部で急激に進み、50%以上の被害率にのぼった地域も相当あった。被害種類別の割合は次のとおりである。

	風水害	旱害	もち病	二化めい虫	うんか	その他	計
被害面積	7.8%	0.6%	27.9%	47.0%	5.1%	11.6%	100.0%
被害数量	4.0%	1.6%	49.5%	21.7%	9.3%	13.9%	100.0%

上の表からもあきらかなとおり、被害面積では二化めい虫によるものももっとも大きく全体の47.0%を占め、もち病によるものが27.9%とこれについているが、被害数量ではもち病によるものが、全体の49.5%と大半を占め、二化めい虫によるものがこれについている。これはもち病の発生が極地的にはあったが被害が甚大であったことをものがたるもので、下表の通り1反当りの被害数量はもち病によるものが3.4斗で最大となっている。

	風水害	旱害	もち病	二化めい虫	うんか	その他	計
1反当り被害数量	1.0斗	4.7斗	3.4斗	0.9斗	3.4斗	2.3斗	1.9斗

#### 2. 麦被害

昭和31年の麦は早期梅雨型にわざわざされ、雨害のほか病害、特に赤かび病の大発生が心配された。しかも梅雨期間中は比較的良好な天候にめぐまれたので予想されたほどの大被害もなかったが、赤かび病は発生当初から平年よりも広範囲にわたっていたので、軽度ではあるが、農家収納度に質の低下をみた。これは農家では刈取った後、圃(ほ)場で刈倒し乾燥を行うために、その後の連日の降雨がたたり赤かび病がやや進展したものと思われる。

##### A 小麦被害

昭和30年産の小麦被害面積は、1 810町歩で被害数量は2 500石である。被害種類別の割合は次のとおりである。

	雨害	湿害	さび病	白渋病	赤かび病	その他の病虫害	その他	計
被害面積	2.8%	10.5%	9.9%	26.0%	38.1%	9.9%	2.8%	100.0%
被害数量	2.0%	20.0%	12.4%	18.8%	36.0%	6.0%	4.8%	100.0%

すなわち、赤かび病による被害がもっとも大きく、被害面積が全体の38.1%、被害数量では36.0%を占めており、白渋病、湿害によるものがこれについている。被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示すと次のとおりである。

	雨害	湿害	さび病	白渋病	赤かび病	その他の病虫害	その他	計
1反当り被害数量	1.0斗	2.6斗	1.7斗	1.0斗	1.3斗	0.8斗	2.4斗	1.4斗

##### B 大麦被害

昭和31年産の大麦被害面積は1 930町歩で被害数量は3 000石である。被害種類別の割合は次のとおりである。

	雨害	湿害	さび病	白渋病	赤かび病	その他の病虫害	その他	計
被害面積	10.9%	8.8%	4.1%	38.9%	28.0%	4.1%	5.2%	100.0%
被害数量	10.7%	10.7%	3.7%	37.6%	31.3%	2.3%	3.7%	100.0%

すなわち、白渋病による被害がもっとも大きく、被害面積では全体の38.9%、被害数量では37.6%を占めており、赤かび病による被害がこれについている。被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示すと次のとおりである。

	雨害	湿害	さび病	白渋病	赤かび病	その他の病虫害	その他	計
1反当り被害数量	1.5斗	1.9斗	1.4斗	1.5斗	1.7斗	0.9斗	1.1斗	1.6斗

##### C 裸麦被害

昭和31年産の裸麦被害面積は8 140町歩で被害数量は9 300石である。被害種類別の割合は次のとおりである。

	雨害	湿害	さび病	白渋病	赤かび病	その他の病虫害	その他	計
被害面積	3.8%	7.6%	6.0%	24.7%	40.3%	9.2%	8.4%	100.0%
被害数量	5.1%	13.3%	5.4%	21.0%	37.2%	8.9%	9.1%	100.0%

これも他の麦同様赤かび病による被害がもっとも大きく、被害面積では全体の40.3%、被害数量では37.2%を占めている。また白渋病による被害がこれにつきその被害は面積で24.7%、数量では21.0%に及んでいる。被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示すと次のとおりである。

	雨害	湿害	さび病	白渋病	赤かび病	その他の病虫害	その他	計
1反当り被害数量	1.5斗	2.0斗	1.0斗	1.0斗	1.1斗	1.1斗	1.3斗	1.1斗

### (2) 消防

戦後の経済生活の向上と共に、一般に火気の使用度が増加するにつれて火災発生は増加し年々上昇の一途をたどってきた。火災はきわめて小さな原因から起るもので、その約90%が人の不注意に起因している。このことは一般的に火に対する警戒意識が乏しく、不注意な扱い方が多いことを物語っているものである。

府下における本年の火災発生の概況は、その件数において2 404件、損害額1 921 508千円、死者46名、負傷者536名、家屋焼失坪数34 474坪となり、いずれも過去を通じての最高数値を示している。これを30年と比較すれば件数が16.0%、坪数が19.0%、損害額が19.4%、死者35.2%、負傷者12.7%といずれも増加している。次に火災を原因別にみると本年は油類によるものが534件で全体の22.2%を占め、このうちガソリン(主に屋外車両火災)、石油こんろが主となっており、次いで使用火の不始末によるものが503件の20.9%でその内訳はたき火、取灰、こんろ、こたつの順となっている。電気関係は307件の12.7%で、電熱類、漏電、ショートが多い。なおたばこの吸がら、マッチによる火災は266件で11.1%を占めている。

### (3) 交通事故

昭和30年の交通事故発生件数は、29年に比較し減少したが、31年では30年の発生件数4 684件に対し6 835件で45.9%の増加を示し、また事故による死者は30年の461人に対し500人と8.5%の増加、さらに負傷者は30年の4 811人に対し7 302人と3.4倍も急増している。これら交通事故の多い要因は、運転者の不注意、無免許運転、道路の未整理、交通違反などがあげられ、交通取締当局も日夜この改善指導と事故防止に励んでいる。

発生している事故の主な原因についてみると、第1が自動車ととくに貨物自動車によるものが最も多く2 920件、乗用自動車1 404件と全体の61.7%を占め、軽自動車の1 140件、原動機付自転車の567件、自転車270件、歩行者の179件となっている。特に営業用自動車による事故発生と軽自動車の事故発生の激増が目立ち、いまや「交通禍」は大都会の憂うつの一つとなっている。

第1表

農業

本表は無作為に選んだ標本等について農林省大阪統計調査事務所が調査した推定

(1) 水稲被害面積

Table with columns: 市郡, 風水害, 冷害, 旱害, いもち病, 二化めい虫, うんか, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 反。

(2) 水稲被害数量

Table with columns: 市郡, 風水害, 冷害, 旱害, いもち病, 二化めい虫, うんか, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 石。

(3) 小麦被害面積

Table with columns: 市郡, 風水害, 雨害, 湿害, さび病, 白渋病, 赤かび病, その他の病虫害, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 反。

(4) 小麦被害数量

Table with columns: 市郡, 風水害, 雨害, 湿害, さび病, 白渋病, 赤かび病, その他の病虫害, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 石。

被害

実取高調査時(収穫期)における被害調査の結果により作成されたものである。

(5) 大麦被害面積

Table with columns: 市郡, 風水害, 雨害, 湿害, さび病, 白渋病, 赤かび病, その他の病虫害, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 反。

(6) 大麦被害数量

Table with columns: 市郡, 風水害, 雨害, 湿害, さび病, 白渋病, 赤かび病, その他の病虫害, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 石。

(7) 裸麦被害面積

Table with columns: 市郡, 風水害, 雨害, 湿害, さび病, 白渋病, 赤かび病, その他の病虫害, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 反。

(8) 裸麦被害数量

Table with columns: 市郡, 風水害, 雨害, 湿害, さび病, 白渋病, 赤かび病, その他の病虫害, その他, 計. Rows include 昭和27-31 and 大豊泉南中北.

(注) 単位: 石。



第 3 表

火 元 別 火 災

本表は昭和31年度中

火 元	総 数	失								
		使用火の 不始末	燈	火 マッチ	たば こ吸	こ ら	煙	突	汽車煤煙	ガ ス
昭 和 30 年	2 071	411	25	39	128	143	2	52	269	
31	2 404	503	26	57	211	162	1	63	307	
住 宅	695	214	13	11	51	66	-	14	64	
宿 泊 舎	40	6	-	2	7	7	-	1	3	
サ ー ビ ス 店	20	5	1	1	-	4	-	2	4	
住 宅 兼 用 店 舗	162	39	2	3	16	20	-	7	18	
店 舗	49	9	-	1	4	3	-	-	10	
飲 食 店	45	3	1	2	4	5	-	4	11	
娛 楽 場	20	1	1	1	7	-	-	3	2	
興 行 場	6	-	-	-	-	1	-	-	1	
浴 場	14	4	-	-	2	5	-	1	1	
会 社 事 務 所	27	6	-	1	4	2	-	-	11	
医 療 施 設	14	2	-	-	1	-	-	1	2	
運 輸 施 設	19	2	-	-	2	1	-	1	6	
通 信 放 送 施 設	4	-	-	-	-	1	-	-	-	
官 公 衙	5	2	-	-	1	1	-	-	1	
公 共 施 設	5	1	-	-	1	-	-	-	2	
軍 用 施 設	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
宗 教 用 施 設	7	3	-	-	-	1	-	-	2	
学 校	12	3	-	1	-	1	-	1	1	
準 文 教 施 設	2	2	-	-	-	-	-	-	-	
工 場	469	80	4	10	27	25	-	23	73	
家 内 工 業	61	18	-	3	7	5	-	-	3	
工 作 作 業 場	11	3	-	-	2	-	-	1	-	
納 屋 物 置	54	19	1	-	11	1	-	-	-	
倉 庫	50	8	1	2	5	4	-	-	5	
車 庫	4	-	-	-	2	-	-	-	-	
養 畜 舎	13	10	-	-	-	3	-	-	3	
そ の 他	3	-	-	-	-	-	-	-	2	
車 両	296	-	1	3	4	-	-	-	20	
山 林 原 野	60	19	-	9	13	-	-	-	-	
船 舶	22	2	-	1	4	2	-	1	3	
そ の 他	209	42	1	6	31	4	1	3	58	

(注) 資料 大阪府民生部防災課「大阪府消防統計」。

原 因 度 数

の数字である。

油 類	火									放 火 (疑い)	不 審 火 (取調中)	自然発火
	セル ロ イ ド	フ イ ル ム	火 薬 類	煙 火	線 香	弄 火	薬 品	機 械 摩 擦	そ の 他			
469	10	1	8	3	11	69	15	45	15	88	200	8
534	13	1	-	9	7	76	26	33	32	93	231	19
125	3	-	-	3	4	34	2	1	1	33	54	2
5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	4	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
21	1	-	-	1	1	5	1	-	-	12	14	1
4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	12	1
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	8	-
2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
73	5	-	-	3	-	1	15	32	18	8	62	10
12	-	1	-	-	-	-	1	-	-	2	9	-
-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	2	-
-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	2	14	-
4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	6	13	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
257	-	-	-	1	-	-	2	-	4	1	2	1
-	-	-	-	-	1	5	-	-	1	-	7	-
7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
9	-	-	-	1	1	17	4	-	4	12	12	3

第 4 表 月 別 市 郡 別

本表は昭和31年度中

年 月	火 災 度 数				棟 数					焼 失 坪 数			山林原野		構 数		世 帯	
	半焼以上	部分焼	屋外	計	全焼	半焼	部分焼	全焼	半焼	延坪	焼失坪数	全焼	半焼	全焼	半焼	全焼	半焼	
昭和 30 年	462	1 184	425	2 071	785	299	1 069	24 685	4 291	28 946	47 779	1 029	375	755	277			
31	568	1 249	587	2 404	876	395	1 136	27 296	7 178	34 474	113 920	1 288	467	771	340			
1 月	75	133	57	265	139	55	120	3 513	953	4 366	18 056	223	67	115	54			
2	59	133	81	273	62	43	104	1 607	550	2 157	9 803	72	55	37	49			
3	64	113	44	221	92	35	91	3 282	1 865	5 147	10 130	197	49	95	40			
4	40	92	48	180	59	35	91	2 466	406	2 872	5 195	103	38	78	29			
5	37	67	23	127	99	26	89	2 992	430	3 422	553	132	30	68	23			
6	34	91	44	169	37	27	73	1 116	432	1 548	-	55	29	34	19			
7	26	118	39	183	23	15	84	721	145	866	-	33	17	18	8			
8	36	100	72	208	58	24	95	1 313	369	1 682	66 388	78	28	45	12			
9	29	87	31	147	34	17	64	2 909	285	3 194	-	46	19	23	13			
10	35	68	41	144	59	26	62	1 536	393	1 929	-	73	29	57	20			
11	42	84	41	167	63	22	82	1 671	312	1 983	10	75	24	41	18			
12	91	163	66	320	151	70	182	4 170	1 938	5 208	3 785	201	82	160	55			
大 阪 市	325	847	367	1 539	561	287	820	18 108	5 406	23 514	-	884	348	534	282			
堺 市	36	86	43	165	66	14	89	1 464	147	1 611	1 700	107	15	45	6			
岸 和 田 市	19	31	12	62	13	11	22	310	93	403	30	15	10	4	4			
布 施 市	21	56	10	87	39	18	51	1 327	128	1 455	-	61	25	36	16			
豊 中 市	10	25	14	49	5	5	18	65	31	96	1 750	7	5	6	5			
池 田 市	9	18	11	38	5	5	10	493	37	530	60	5	5	1	3			
吹 田 市	9	16	12	37	7	2	9	57	41	98	1 470	7	2	2	-			
泉 大 津 市	2	6	2	10	6	1	3	498	6	504	-	6	1	4	1			
高 槻 市	13	17	16	46	3	8	15	66	210	276	64 395	10	8	3	2			
貝 塚 市	8	24	8	40	10	3	9	106	540	646	6 760	12	3	3	-			
守 口 市	9	26	3	38	7	5	22	257	136	393	-	9	7	5	4			
枚 方 市	6	7	9	22	3	3	6	85	5	90	16 000	4	4	4	3			
茨 木 市	5	6	2	13	3	2	2	94	10	104	-	5	2	4	1			
八 尾 市	6	13	20	39	9	1	8	72	3	75	1 720	9	1	1	-			
泉 佐 野 市	4	21	10	35	6	3	12	83	20	103	821	6	3	3	-			
寝 屋 川 市	3	5	1	9	4	3	5	173	46	219	-	5	4	2	2			
和 泉 市	5	7	4	16	4	2	4	42	3	45	803	4	2	2	2			
箕 面 市	3	4	2	9	2	1	3	24	3	27	1 530	2	1	-	1			
富 田 林 市	4	1	1	6	6	-	2	128	-	128	3 000	6	-	3	-			
河 内 長 野 市	6	-	8	14	21	1	1	519	3	522	1 171	22	1	1	-			
松 原 市	6	-	1	7	9	4	-	319	36	355	-	9	3	3	2			
河 内 市	1	1	1	3	2	-	1	79	-	79	-	2	-	1	-			
枚 岡 市	3	3	4	10	3	1	5	168	20	188	1 420	3	1	2	-			
大 東 市	1	-	-	1	3	-	-	50	-	50	-	3	-	-	-			
三 島 郡	6	-	-	6	6	-	-	260	-	260	-	7	-	3	-			
北 郡	2	-	-	2	2	-	-	62	-	62	-	2	-	-	-			
南 郡	11	17	18	46	10	4	11	330	34	364	5 590	10	4	19	2			
泉 北 郡	17	2	1	20	22	6	1	989	180	1 169	3 300	32	7	19	1			
南 河 内 郡	7	3	3	13	13	2	1	194	5	199	2 400	13	2	4	2			
中 河 内 郡	4	1	1	6	5	-	1	234	-	234	-	5	-	1	-			
北 河 内 郡	7	6	3	16	16	3	5	640	35	675	-	16	3	6	1			

(注) 単位 編審額：円。 資料 大阪府民生部防災課。

火 災 総 数

の数字である。

数	罹災人員 (半焼以上)	損 害 額						死 傷 者			
		建 物	内 容 物	山林原野	車 両	船 舶	そ の 他	計	死	重傷	軽傷
1 076	4 521	435 250 824	1 146 431 042	-	-	-	28 022 585	1 609 704 451	34	69	408
1 147	4 905	579 695 865	1 326 107 858	1 152 900	6 639 971	6 361 300	1 550 127	1 921 508 021	46	70	468
140	750	80 414 875	169 301 431	280 500	520 460	50 000	51 675	250 618 941	10	9	55
97	399	32 484 975	88 949 018	190 000	380 540	1 836 000	590 000	124 430 533	3	6	34
101	554	102 375 933	299 498 879	21 300	919 860	321 000	74 297	403 211 259	4	7	41
76	425	32 752 730	126 097 479	191 200	778 565	120 000	191 550	160 131 514	-	2	40
85	366	36 180 700	96 874 257	700	205 860	-	10 925	133 272 462	1	3	31
81	279	24 542 759	57 801 310	-	331 230	2 000	192 540	82 869 839	2	3	33
79	116	9 896 690	26 889 025	-	408 666	70 000	39 260	37 305 641	-	9	34
76	330	33 523 360	86 244 143	402 000	1 079 710	3 208 100	124 820	124 582 133	3	7	51
61	159	84 183 000	47 125 580	-	239 600	600	54 820	131 603 600	3	3	30
53	351	38 998 280	111 782 390	-	431 330	-	89 340	151 301 340	5	4	29
80	255	34 537 043	103 486 146	100	639 850	20 000	49 600	138 732 739	-	2	41
218	921	69 803 520	112 058 200	67 100	704 300	733 600	81 300	183 448 020	15	15	49
854	3 745	401 957 810	831 288 516	-	4 019 741	6 030 700	1 191 485	1 244 488 252	28	44	374
72	247	29 677 880	160 140 205	-	67 320	330 000	89 190	190 304 595	-	2	7
25	39	3 863 300	10 842 450	5 000	101 400	600	2 450	14 815 200	-	-	-
46	216	16 121 890	53 213 730	-	127 500	-	6 700	69 469 820	4	2	18
20	47	823 245	1 925 850	23 500	95 000	-	14 950	2 882 545	1	-	-
13	90	9 930 450	4 853 789	500	60	-	76 532	14 861 331	2	8	3
12	7	1 656 650	4 427 250	-	125 000	-	10 600	6 219 500	1	-	1
2	27	5 901 550	9 867 450	-	23 850	-	-	15 792 850	-	-	2
11	18	3 440 600	7 106 700	511 200	173 800	-	4 800	11 237 100	2	1	4
11	15	11 440 100	7 646 380	14 100	-	-	11 600	19 112 180	-	-	3
23	35	5 415 140	11 721 620	-	6 000	-	800	17 143 560	-	-	2
7	39	2 228 900	3 186 700	255 400	500	-	2 100	5 673 600	-	-	1
4	17	2 085 600	3 488 200	-	-	-	-	5 573 800	-	-	-
9	8	804 500	4 187 290	86 500	221 600	-	50 500	5 350 390	2	1	3
9	13	1 113 400	3 298 400	51 400	200	-	43 120	4 506 520	-	-	1
4	17	6 631 900	29 410 000	-	-	-	6 000	36 047 900	-	-	1
4	20	946 000	3 145 000	500	350 000	-	-	4 441 500	1	2	4
4	10	612 500	204 000	50 000	-	-	6 000	872 500	1	1	1
-	11	1 176 000	881 000	50 000	-	-	-	2 107 000	1	-	9
-	2	9 980 000	41 360 000	66 000	-	-	10 200	51 416 200	-	4	6
-	24	2 955 000	1 610 000	-	-	-	-	4 565 000	-	-	1
1	6	2 530 000	7 600 000	-	-	-	-	10 130 000	-	-	

第5表 交通事故原因別件数

本表は昭和31年度中の数字である。

損害を与えたもの 損害を受けたもの	総数	乗合乗用貨物			軽自動車	その他原動機付		その他		自動車	自動車	自動車	歩行者	その他		物件
		自動車	自動車	自動車		自転車	自転車	馬	軌道車					乗客	の人	
総数	6 835	127	1 404	2 920	1 140	99	567	270	6	68	14	179	1	40	-	
乗合自動車	54	3	3	20	7	2	4	4	-	-	-	7	-	4	-	
乗用自動車	430	2	126	162	47	5	26	26	-	1	2	29	-	4	-	
貨物自動車	791	5	101	346	88	8	90	84	-	4	5	45	1	14	-	
軽自動車	418	7	102	220	31	2	13	18	-	1	-	16	-	8	-	
その他の自動車	27	-	4	7	4	2	2	2	-	1	-	2	-	3	-	
原動機付自転車	335	10	72	182	26	6	20	10	-	-	1	7	-	1	-	
自転車	1 334	25	249	700	220	24	96	12	-	4	1	2	-	1	-	
その他の車馬	100	3	33	47	9	5	2	-	-	-	-	-	-	1	-	
軌道車	74	-	12	27	1	-	1	6	1	9	-	16	-	1	-	
自動車	185	-	12	70	15	1	13	15	1	-	-	55	-	3	-	
歩行者	2 185	27	527	683	556	30	247	78	1	31	5	-	-	-	-	
乗客	52	13	6	19	5	-	3	2	-	4	-	-	-	-	-	
その他の人	457	17	63	208	99	6	37	11	3	13	-	-	-	-	-	
物件その他	393	15	94	229	32	8	13	2	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 資料 大阪府警察本部「昭和31年警察統計書」。

第6表 交通事故法規違反別件数 (人)

本表は昭和31年度中の数字である。

事故原因者	法規違反 総数	左側通行	信号無視	車道立	軌道入	車の直前 後横断	斜横断	踏切 不注意	めいてい はい回	路上 作業	路上 遊戯	幼児の 一歩	横断 歩道外 横断	その他
歩行者	179	3	6	3	64	5	51	12	-	-	9	2	24	
乗客	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
その他の人	40	-	-	-	1	-	2	3	1	18	-	-	15	

(注) 資料 大阪府警察本部「昭和31年警察統計書」。

第6表 交通事故法規違反別件数 (車両) (続)

本表は昭和31年度中の数字である。

事故原因 法規違反	総数	乗合 自動車	乗用 自動車	貨物 自動車	軽自動車	その他 の 自動車	原動機 付 自転車	自転車	その他 の 馬	軌道車	自動車
右側通行 区分通行違反	92	1	14	34	15	1	12	15	-	-	-
乗り横断 他車の直前後横断	21	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-
信号無視	34	-	8	13	4	-	3	6	-	-	-
無謀 操縦	構造不完全 制動装置 操縦装置	87	1	8	59	7	5	3	4	-	-
	めいてい操縦 たづな、ハンドル 操作不履行	6	1	1	4	-	-	-	-	-	-
	速度違反	336	-	41	163	67	4	31	30	-	-
併走 後退不 転回不 連続進 追越不	13	1	4	-	3	-	3	2	-	-	
左折不 右折不 踏切不	129	1	20	105	-	3	-	-	-	-	
優先 通行	80	1	21	53	3	-	2	-	-	-	
徐行違 停車不 乗降未 通行禁 灯火不	126	2	27	66	21	2	7	1	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	667	19	110	394	97	8	29	10	-	-	
優先 通行	111	3	11	65	14	-	10	8	-	-	
優先 通行	264	7	62	129	18	4	21	23	-	-	
優先 通行	121	-	12	63	14	1	13	16	1	-	
優先 通行	22	-	4	10	2	1	1	3	-	1	
優先 通行	114	1	18	46	17	2	20	10	-	-	
優先 通行	49	-	16	21	6	-	4	2	-	-	
優先 通行	3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	
優先 通行	17	-	9	2	4	1	1	-	-	-	
徐行違 停車不 乗降未 通行禁 灯火不	730	7	166	340	121	7	74	3	-	12	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	18	-	9	7	-	-	2	-	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	42	-	4	13	11	1	4	9	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	34	-	-	24	5	-	2	3	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	12	3	-	-	-	-	-	-	-	9	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	258	8	42	103	63	2	30	5	-	5	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	42	1	11	21	5	-	4	-	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	33	1	16	11	3	2	-	-	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	4	-	-	3	-	1	-	-	-	-	
積載不 扉の閉 合図不 電車の 軌道敷 けん引 その他	2 177	52	407	873	472	50	202	62	5	41	13

(注) 資料 大阪府警察本部「昭和31年警察統計書」。

第 7 表 交 通 事 故 に

本表は昭和31年中

よ る 損 害

の数字である。

損害を与えたもの	総 数	乗合自動車	乗用自動車	貨物自動車	軽自動車	その他の自動車	原動機付自転車
総 数	500 7 302 136 430	8 201 2 729	77 1 520 40 298	255 2 988 85 547	34 1 288 3 066	15 98 2 462	20 630 1 369
乗合自動車	4 60 1 547	- 15 -	- 2 51	- 17 1 158	2 7 95	- 2 230	- 4 11
乗用自動車	8 441 25 044	- - 28	2 160 9 778	1 139 13 400	2 49 668	- 1 217	2 30 319
貨物自動車	42 852 34 447	- 11 808	3 130 10 410	20 360 20 031	3 104 1 199	1 5 490	2 100 482
軽自動車	5 480 3 532	- 7 34	- 119 1 224	4 249 1 951	1 42 114	- 2 62	- 15 114
その他の自動車	2 23 552	- - -	- 1 46	- 3 392	- 5 7	1 6 90	- 2 5
原動機付自転車	8 363 2 070	- 11 79	1 70 421	5 193 1 327	- 36 127	- 5 84	- 29 31
自転車	79 1 390 8 839	2 24 32	12 259 5 994	57 696 2 518	3 260 143	3 22 58	2 109 91
その他の馬車	7 115 441	- 3 1	2 38 133	3 54 184	- 13 100	1 5 23	- 2 -
軌道車	8 156 3 109	- - -	- 16 402	4 32 1 490	- 1 -	- - -	- 1 -
汽 車	105 142 31 471	- - -	3 16 2 593	33 88 27 866	7 9 446	- 1 280	8 6 257
歩 行 者	157 2 242 1 577	4 24 72	45 522 646	83 664 688	8 624 145	6 24 6	3 276 20
乗 客	1 51 -	- 13 -	- 6 -	- 19 -	- 5 -	- - -	- 3 -
その他の人	43 502 2 653	2 47 1 505	5 67 55	28 210 669	1 104 18	1 8 400	1 42 6
物件その他	31 485 21 148	- 46 170	4 114 8 545	16 264 11 873	7 29 4	2 17 522	2 11 33

自 転 車	その他の車馬	軌 道 車	汽 車	歩 行 者	乗 客	その他の人	物件その他
18 266 257	2 4 12	7 132 1 515	5 9 1 123	51 132 52	1 -	7 34 -	- -
- 4 2	- -	- -	- -	1 6 -	- -	1 3 -	- -
- 25 46	- -	- 100	- 3 471	1 28 17	- -	- 5 -	- -
5 85 158	- -	- 100	3 1 652	2 42 34	1 -	2 12 -	- -
- 20 17	- -	- 15	- -	- 17 1	- -	- 8 -	- -
- 2 3	- -	- 9	- -	- 2 -	- -	1 2 -	- -
12 1	- -	- -	- 1	2 6 -	- -	- 1 -	- -
- 12 -	- -	- 3	- 1	- 2 -	- -	1 1 -	- -
- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -
- 8 12	1 -	1 82 1 205	- -	2 15 -	- -	- 1 -	- -
9 6 17	- 12	- -	- -	43 15 -	- -	2 1 -	- -
3 76 -	- 1	3 28 -	2 3 -	- -	- -	- -	- -
- 2 -	- -	1 3 -	- -	- -	- -	- -	- -
1 10 -	1 3 -	2 11 -	- -	- -	- -	- -	- -
- 4 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(注) 単位：物的損害 千円。資料 大阪府警察本部調。



第 10 表 労 働 災 害

本表は労働基準法施行規則様式第26号の1及び2の労働者死傷者報告書による昭和31年度中の数字である。この表には業務外の負傷及び疾病並びに業務上の疾病中、けい肺、鉛中毒等発症期日の明らかでない職業性疾患、または食中毒及び急性伝染病は含まれていない。

産 業	総 数		死 亡		休業 8 日 以上		休業 8 日 未 満	
	計	(内) 男	計	(内) 男	計	(内) 男	計	(内) 男
昭 和 27 年	33 796	30 690	215	209	20 410	18 350	13 171	12 131
28	37 764	33 787	212	202	24 334	21 446	13 218	12 139
29	39 066	35 231	256	243	28 475	25 418	10 335	9 570
30	35 859	32 134	237	228	72 988	24 996	7 634	6 910
31	38 318	34 120	329	315	30 997	27 589	6 992	6 216
製 造 工 業	23 762	19 908	132	121	18 472	15 371	5 158	4 416
金 属 精 錬 業	243	225	4	2	140	132	99	91
金 属 工 業	9 336	8 194	36	34	7 329	6 373	1 971	1 787
機 械 器 具 工 業	5 988	5 259	37	36	4 670	4 085	1 281	1 138
ガ ス 業	33	33	-	-	25	25	8	8
電 気 業	79	77	6	6	69	67	4	4
水 道 業	25	23	-	-	18	17	7	6
化 学 工 業	1 763	1 532	10	9	1 208	1 036	545	487
窯業または土石工業	611	519	3	3	458	389	150	127
製材または木製品工業	1 637	1 456	1	1	1 250	1 125	386	330
紡 織 工 業	2 147	1 156	14	12	1 807	993	326	151
食 料 品 工 業	723	522	10	9	549	403	164	110
印刷または製本業	501	403	3	2	350	281	148	120
その他の工業	676	509	8	7	599	445	69	57
土 石 採 取 業	56	55	2	2	52	51	2	2
交 通 運 輸 事 業	1 219	1 152	12	12	892	832	315	308
日本国有鉄道	227	225	2	2	167	165	58	58
地方鉄道及軌道業	313	279	3	3	234	201	76	75
その他の運輸事業	679	648	7	7	491	466	181	175
建 設 事 業	5 996	5 877	121	120	5 404	5 293	471	464
地下鉄道建設事業	47	47	-	-	47	47	-	-
鉄骨鉄筋、建設事業	1 697	1 670	28	28	1 497	1 472	172	170
一般土木事業	1 867	1 829	27	26	1 673	1 636	167	167
鉄道軌道建設事業	184	181	6	6	174	171	4	4
建設事業	1 413	1 378	35	35	1 302	1 270	76	73
その他の建設事業	788	772	25	25	711	697	52	50
貨 物 取 扱 事 業	6 475	6 407	43	43	5 474	5 414	958	950
港湾荷役事業	1 754	1 746	12	12	1 516	1 509	226	225
貨物取扱事業	4 721	4 661	31	31	3 958	3 905	732	725
林 業	36	35	-	-	36	35	-	-
その他の事業	774	686	19	17	667	593	88	76



(注) 資料 大阪労働基準局